

令和3年度琴浦町国民健康保険運営協議会（第1回）議事録【要約】

1. 日時 令和3年11月25日（木）14:00～15:00
2. 場所 琴浦町役場 本庁舎 第1会議室
3. 出席者 被保険者代表 安谷 委員、村本 委員、阿部 委員
公益代表 三浦 委員、桑本 委員、池口 委員
医療機関代表 青木 委員、石亀 委員、松本 委員
事務局 小松町長
難波すこやか健康課長補佐、高多保険係長
大田税務課長

【議事】

(1) 役員改選

会長 三浦 委員 副会長 池口 委員

(2) 会議録署名委員

村本 委員 石亀 委員

(3) 令和3年度国民健康保険特別会計の現状について

- ・昨年度に引き続き、令和3年度も被保険者数の減少は緩やか。
- ・令和6年度の激変緩和措置の廃止による保険税負担の増加に備え、令和2年3月に保険税率引き上げの条例改正を行ったが、新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」）の影響を考慮し、令和2年度、3年度と据え置きが続いている。
- ・令和3年度の保険税について、当初予想していた大幅な所得の減少もなく、基金繰入は必要ない状況。また、現年分は新型コロナの影響による徴収率の低下も見られない。
- ・医療費について、昨年度（新型コロナによる受診控えあり）と比較すると増加傾向にある。
- ・データヘルス計画の中間評価について、「がん」、「生活習慣病」の医療費が高く、継続した対策が必要。

(4) 令和4年度国民健康保険税率について

- ・県が医療費推計を見直したことで、令和6年度（激変緩和措置終了）の一人当たり保険税額の目標額が下がった（167,771円→151,126円）。
- ・令和2年度の税率改定の際、一般会計からの赤字繰入は行わないこと、資産割の廃止は協議済。
- ・税率改定は、確定申告で所得の状況を把握してから5月頃協議し、6月議会で提案としたい。

その他（各委員からの意見等）

- ・新型コロナによる受診控えの影響で症状が悪化し、今後医療費が急増する可能性がある（特にがん等）。また、受診控えは比較的軽症な男性に多い傾向が見られる。
- ・医療費の動向を考慮すれば、2年毎ではなく毎年税率を検討するほうがいいのではないかと。
- ・応益割を高めると低所得者の負担は増えるが、インセンティブ（健診の一部負担なし等）を付与する方法で還元することもできるのではないかと。

会議録署名委員
